

## 第25回 三区親善トーナメント大会試合要綱

本大会は、アマチュア規定及び公認野球規則2024、競技者必携2024を適用する。  
但し、下記の大会要項と各会場でのローカルルールを優先する。

### 試合運営

試合当日の天候等による判断は、審判部（担当審判）が決定します。前日までに本部から連絡責任者に連絡がない場合は、試合が行われることを前提に行動してください。

### 試合集合

試合開始30分前（午後の試合は1時間前）までに必ず集合してください。（試合の進行状況で試合開始時間が早くなる場合があります）

### メンバー表提出

グラウンドに入ったら直ちに本部に提出する。

大会登録書に記載されていない選手が出場した場合は、そのチームは失格となります。  
選手は9名以上20名以内とし、低学年・高学年のダブル登録はなしです。  
メンバー表は各支部指定の用紙を使用してください。

### ベンチ

抽選番号の若いチームを1塁側とする。攻守は、メンバー表提出時に先後札を引いて決める。

### 試合球

ナガセ ケンコーボールJ 球

### 試合時間

試合は6回戦（低学年は5回戦）とするが、試合開始後90分（低学年は70分）を経過したら、5回以前でもそのイニングを最終回とし、均等回の得点で勝敗を決め、勝ち逃げ禁止ルールは適用しない。

### シートノック

シートノックは行わない。（試合前、サイド（ベンチ前付近）でのノックは認める）

### 同点

6回終了（低学年は5回）もしくは、時間制限で同点の場合は、特例方式（無死一・二塁・継続打順）にて1回のみ行う。尚、同点の場合は抽選にて勝敗を決める。

### コールド

4回終了（低学年は3回）時、7点以上の差または降雨・荒天等で試合続行不可能な時とする。（決勝戦も適用）また、20点以上に差が出た場合は、選手の健康を考えてコールドゲームとする。

### 防具

危険防止のため、捕手はプロテクター・レガース・マスク・ヘルメット・ファウルカップを必ず着用すること。攻撃側は打者・次打者・走者・コーチは必ずヘルメットを着用すること。  
※用具はJ S B Bのマークが入ったものを使用すること。バット・ヘルメットも同様。

### ファールボール

場外に出たボールは、基本的に攻撃側のチームが必ず取りに行き、速やかに審判に返すこと。  
グラウンド内は、近いほうのベンチが取りに行くこと。

### 投球数

競技者必携通りとします。高学年の試合では4年生以下は投手になれません。  
投球数のカウントは自チームにて相手チーム投手のカウントを行う。

### ベンチ入り人数

試合中にベンチに入れる大人は、監督（30番）・コーチ（29・28番）・チーム代表者・引率責任者・スコアラーの計6名までとする。選手は0番から99番までの20名以内、登録選手のみとします。  
※但し、大会開催時期が、高温多湿の季節なので守備から戻った選手に対する補助の為に数人の父母がグラウンドに入るのは許される。（原則としてイニングの交代時のみ）  
若しくは、緊急とみなされる場合以外は手際よく実施して下さい。（ベンチ横の応援席より）  
※本大会に於いて公認学童コーチの帯同を必須とはしない。

### 低学年ルール

低学年で攻撃が1イニングに10得点を越えた場合、アウトカウントにかかわらず攻守交代とする。（全試合）

### 臨時代走

打者の頭部へのヒットバイピッチを受けたときは、監督と協議はせず必ず臨時代走を適用する。  
代走は、試合に出ている9人の中から打順の直前位の者とする。但し、投手と塁上走者を除く。  
塁上の走者が負傷した場合の代走は、試合に出ている9人の中から負傷発生当時の打者の直前位の者とする。但し、投手と塁上走者を除く。

### ピッチクロック

本大会では5.07C項及び「投手の12秒及び20秒ルールの取り扱い基準」は適用致しません。  
但し、試合のスピードアップにはご協力願います。

### 指名打者

本大会において、指名打者ルールを使用することが出来る。ただし、二刀流選手は採用しない。

### 注意事項

試合熱心なあまり、役員や選手への過激な行動やスポーツマンシップに反する野次等は厳禁とする。  
審判が注意しても守られない場合は、審判は退場を命じます。  
競技中に選手・保護者が負傷した場合応急手当はしますが以後の責任は負いませんので、  
チーム関係者はスポーツ保険に加入することを義務付けいたします。  
六義公園運動場への入退場時に於いて、グラウンド周辺での車の乗降を禁止とします。

※雨天時連絡先 090-2724-0529  
文京区少年軟式野球連盟 事務局長 川嶋 義純